

第40回「魅せる！伝える！下水道工事コンクール」 受賞工事の事例紹介



東京都下水道局

第40回魅せる！伝える！下水道工事コンクール～下水道管きよ部門 建設工事の部～

件名：中央区月島四丁目付近再構築工事 受注者：石川徳建設株式会社 所管：中部下水道事務所



工事情報の見える化

工事概要及び施工前後等を図にした広報板の設置のほか、アースくんバルーン・簡易的広報板の設置やアースくん反射チョッキの使用等、様々な形で工事のPRを行った。

地域への配慮

現場のある、区立月島第一児童公園内を住民の方々や子供たちのために職員及び作業員にて清掃を行った。また、雨天時に雨水が正常に流れる様、雨水ますの清掃を定期的に行つた。

作業環境の快適化

開口作業中、第三者及び作業員の転落を防ぐため、開口部に作業環境の美化に配慮した開口屏風、転落防止器具を設置した。

件名：大田区仲池上二丁目、東雪谷四丁目付近枝線工事 受注者：五洋建設株式会社 所管：南部下水道事務所



工事情報の見える化

デジタルサイネージを防音ハウスに設置し、周辺住民に、工事の目的、概要等を分かりやすく説明するとともに作業予定の掲示を行つた。

地域への配慮

浸水対策強化月間に、浸水被害のあった地域で工事概要のビラを配布し、浸水対策事業に対しての関心を促した。また、作業場所が、特養老人ホーム等と近接することから、工事の進捗にあわせて説明会を定期的に実施した。

作業環境の快適化

女性職員・作業員が働きやすい環境として、女性用更衣室・トイレの設置やレディースパトロールを実施した。その他、シールド坑内及び遠隔地で施工している推進工の作業状況を、タブレット等で、どこでもリアルタイムで監視できるシステムを導入した。

件名：江東区豊洲三丁目付近再構築工事 受注者：東海工営株式会社 所管：東部第一下水道事務所



工事情報の見える化

工事目的や施工時期、施工箇所、広報説明（イラスト付き）等を記載した大型の工事広報板（1.8m×2.7m）を作成し、工事車両の歩道側に掲示することで沿道の方だけでなく、通行人に工事内容が伝わるようにした。

地域への配慮

現場に隣接する保育園の園児を対象に、「下水道管に絵を描こう！」と題して実際に使用するφ800ヒューム管に落書きをするイベントを実施して、保育園児、先生、父母からも好評を得ていた。

作業環境の快適化

現場内に「移動式トイレ」を設置し、作業員の利便性を向上させるとともに、環境の快適化を図った。周辺店舗や公衆トイレを利用しないことで地域環境の美化と衛生的配慮にも貢献した。

最優秀賞

優秀賞

優秀賞

第40回魅せる！伝える！下水道工事コンクール～下水管きよ部門 改良・補修工事の部～

最優秀賞

件名：江東区扇橋二丁目付近外管渠補修工事



工事情報の見える化

人孔上部補修工を地先の皆さんに分かりやすく説明する動画を作成し、工事のお知らせにQRコードを表示して簡単にアクセスできるようにした。動画内では、工事の特性について、切断機・防音シャッターの中の施工・工事の進め方を「見せる化」した。

受注者：三倉工業株式会社



所管：東部第一下水道事務所



件名：世田谷区代田二丁目付近外管渠補修工事



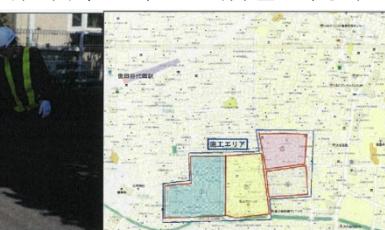
工事情報の見える化

お客様の目に留まりやすい歩行者通路に面して、どなたにもわかるように、補修工事の目的（損傷箇所が原因で陥没が起こる等）や補修方法を示した看板（防水性）を設置した。

受注者：株式会社新東工業



所管：南部下水道事務所



地域への配慮

暑くなる施工時期なので、地先の皆さんに涼しい印象を持っていただけるように、メッシュ式のA型バリケードシートを使用し、さらにプランター設置によって環境改善に努めた。

受注者：株式会社新東工業



作業環境の快適化

作業箇所付近のパーキングに休憩用車両を配置して、車内での休憩をこまめに取り、1日計1.5時間程度の十分な休憩を実施した。また、車内に移動式の扇風機を置き、熱中症対策を行った。

件名：台東区千束三丁目付近外管渠補修工事



工事情報の見える化

地先のお客さまに工事への理解と親しみを持っていただける様、件名板等を「アースくん」を用いたデザイン看板とした。また、作業帯にはプランターを多く配置した。

受注者：山田工業株式会社



所管：北部下水道事務所



地域への配慮

当該工事の地域は比較的高齢なお客さまが多いことに配慮し、チラシは全てA3版とした。また表面には工事の予定・概要等をまとめ、裏面を活用して工事の目的と効果や、作業の流れ等を絵を用いて説明し、各戸のお客さまに直接説明した。



作業環境の快適化

当該工事は気温の高い夏場に施工の最盛期を迎えていたために、熱中症対策キットやクーラーボックス、救急箱を現場の作業帯内に設置し、全職員で使用できるようにした。また、熱中症計や熱中症発症時の対処法などを現場の見やすい箇所に掲示した。

優秀賞

優秀賞

第40回魅せる！伝える！下水道工事コンクール～水再生センター・ポンプ所部門 建設工事の部～

件名：新田ポンプ所耐震補強及び設備再構築に伴う建設工事 受注者：松鶴建設株式会社 所管：第一基幹施設再構築事務所



工事情報の見える化

サイネージを使用して、工事内容を近隣住民の方にご理解いただくために、工事概要、週間工程表、交通規制の有無を表示し、近隣住民の方に情報の提供を行った。また、季節にあわせてイラストを作成し、親しみやすさを演出した。

地域への配慮

粉じん、飛散物による第三者災害防止のためにB型バリケードを設置し、夜間通行者接触事故防止のためにチューブライトを設置した。また、バリケード上部にはイラスト入りのメッシュシートを作成し、親しみやすさの向上を図った。

作業環境の快適化

作業者の快適な環境を整備するとともに熱中症対策として、熱中症飴、熱中症対策応急セット、熱中症計の設置を行い、ポンプ所内部では扇風機の使用、外部ではミストの使用を行った。

件名：鮫洲ポンプ所耐震補強工事

受注者：松鶴建設株式会社

所管：第二基幹施設再構築事務所



工事情報の見える化

周辺住民や一般の方に理解、興味を持っていただくために、下水道及びポンプ所の役割並びに耐震補強工事についての内容説明をイラストとともに広報板に掲載した。また、緊急時に備えて浸水ハザードマップも表示した。

地域への配慮

工事へのイメージ向上のため、広報板周辺のフェンスにフラワーポットの取付けを行った。希望者にはポットを譲り渡し周辺住民とのコミュニケーションを図った。

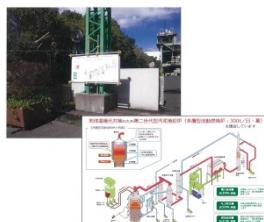
作業環境の快適化

施設内作業エリアに、養生シートの敷設やカラーコーンでの区画割を行い、安全通路や資材置き場の明確化を図り、場内の整理整頓、設備破損、事故防止に努めた。

件名：南部汚泥処理プラント汚泥焼却設備再構築工事

受注者：メタウォーター株式会社

所管：第二基幹再構築事務所



工事情報の見える化

通行中の方にも工事内容や下水道事業の重要性を理解していただくため、イラストを用いた広報板を設置し、焼却プラントの説明とあわせ、温暖化対策のための次世代焼却炉であること等の情報をお知らせした。

地域への配慮

センター周辺の清掃を定期的に行い地域環境美化に貢献した。また、車両が頻繁に入出する際には、事故及び周辺道路の渋滞を防ぐためセンター入口に専用の交通誘導員を配置した。

作業環境の快適化

夏場の焼却炉内は高温となるため、大型クーラーを設置し冷風を送気することで内部温度を効果的に下げ、炉内における作業環境の快適化を図った。

第40回魅せる！伝える！下水道工事コンクール～水再生センター・ポンプ所部門 改良・補修工事の部～

最優秀賞

件名：六郷ポンプ所雨水ポンプ設備4号改良工事

受注者：クボタ機工株式会社

所管：南部下水道事務所



工事情報の見える化

都民の方々に下水道事業への理解を深めていただくという視点で、ポンプ所や耐震対策の必要性について、設置場所も含め分かりやすく見ていただけるように工夫した。

地域への配慮

本工事の施工場所である六郷ポンプ所は、住宅地に隣接しているため、大型車両出入場事の誘導等、周辺住民の安全・居住環境に特段の配慮を行った。

作業環境の快適化

本工事の現場施工は、気温の高い夏場に実施したため、給水器や熱中症飴を設置する等、作業員の熱中症対策を実施して、作業環境を管理することで熱中症による労働災害を防いた。

件名：森ヶ崎水再生センター大森南ポンプ室雨水ポンプ 6号用高圧電動機補修工事 受注者：昱株式会社 東京支店 所管：森ヶ崎水再生センター



工事情報の見える化

工事中、ポンプ棟内の電動機室入口と掲示物板に工事案内を掲示し、来所者、局職員、他工事関係者への工事伝達を行うことができるようとした。また、一般道の規制時には道路柵に工事概要を掲示し地域住民へ工事の伝達を行った。

地域への配慮

作業数日前に工事お知らせを作成し、一軒ずつ訪問して説明を行った。

作業環境の快適化

分解、搬出入、組立作業時に実作業者と安全責任者を含め検討会を行い、要領書及び手順書を作成した。朝礼で要領書・手順書を使用しKYを実施したほか、要領書・手順書を実作業場に掲示し、全員が作業途中でも確認できる様にした。

件名：有明水再生センター二次処理水送水ポンプ設備改良工事 受注者：株式会社第一テクノ

所管：東部第一下水道事務所



工事情報の見える化

有明水再生センターの見学者ルートに本工事の目的や事業効果を示したデジタルサイネージ及び広報板を設置した。デジタルサイネージ等は再生水事業を見学者に深く理解いただぐため、写真や分かりやすいイラストを使って事業の概要を表現した。

地域への配慮

有明水再生センターの周辺は東京のベイエリアに該当する場所であり、景観を大事にする街であるため、本工事においてセンター周辺の美化活動の一環として、センター周辺の清掃活動を行った。

作業環境の快適化

夏場の作業現場に冷蔵庫の設置及び熱中症計を設置し、作業場所の気温と湿度を認識させることで作業員に水分補給やこまめな休息を取ることを促した。